

NEWS RELEASE

平成 23 年 3 月 30 日

市光工業株式会社

ICK1105

市光工業株式会社

3 月末に株式会社不二ダイカスト製作所の全株式を 南真化学工業株式会社に譲渡

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市板戸、代表取締役社長：ORDOOBADI Ali、以下 市光工業）では、本日開催の取締役会において、本年 3 月末に、同社が保有する株式会社不二ダイカスト製作所（所在地：埼玉県児玉郡美里町、代表者：岸 昇、以下 不二ダイカスト）の全株式を、南真化学工業株式会社（所在地：神奈川県川崎市多摩区、代表者：高橋 通夫、以下 南真化学工業）に譲渡することを決定しました。

不二ダイカストは、自動車用ランプ・ミラー・ワイパー向けのアルミ・亜鉛ダイカスト製品の製造を中心に事業を展開しており、1971 年から市光工業が資本参加、発行済株式の全 125,000 株を市光グループが所有していました。その後、市光工業では、平成 22 年 3 月 8 日開催の取締役会において、ダイカスト部品製造のアウトソース化を図り、経営資源を集中していくため、同年 3 月末日に不二ダイカストの発行済株式の 80% にあたる 100,000 株を南真化学工業に譲渡し、残る 20% にあたる 25,000 株は平成 25 年 3 月末日に同社に譲渡することを決議しました。

しかし、この度市光工業では、南真化学工業からの要請により、予定を繰り上げ、本年 3 月末日をもって、残る 20%（25,000 株）の株式を南真化学工業株式会社に譲渡することを決定しました。なお、譲渡価額は、1 株あたり 2,960 円です。

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年に創業した、自動車用ランプ、ミラー、その他自動車部品の開発、設計、製造、販売を行う専門メーカーです。1932年には初代ダットサンにヘッドランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納式ドアミラーを製品化、現在も次世代の超低消費電力 LED ヘッドランプなど独自の製品開発を行っており、トヨタや日産をはじめとする国内全ての自動車メーカー及び海外メーカー、アフターマーケット向けに製品を供給しています。市光グループは、国内にテクニカルセンターを含め10カ所の拠点、中国やマレーシア等アジアを中心に6つの海外拠点を有しており、総従業員数は4,704名(2010年9月末現在)です。国内において、自動車用ランプで約19%、ミラーで約15%の市場シェアを誇っています。

<不二ダイカストとは>

株式会社不二ダイカスト製作所は、東京都大田区にて1949年に創業。1971年に、市光工業が資本金6,250万円で資本参加しました。自動車用ランプ・ミラー・ワイパー向けのアルミ・亜鉛ダイカスト製品の製造を手がけ、従業員数45名、2010年度の年間売上実績は約14億2,100万円です。

<南真^{なんしん}化学工業>

南真化学工業株式会社は、1973年に設立され、AV、OA機器等エレクトロニクス車載・光学機器関連部品の成形・金型・組立に伴う設計、製造及び販売を行っています。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 0463-96-1442

報道関係からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 0463-96-1442

(株)VAインターナショナル
田中/亀有
TEL : 03-3499-0016
FAX : 03-3499-0017